2026年度　JLS 通信　秋号

JLS（ジョブ・ライフサポーター）通信では、当事業が実施した活動の報告や、障害者の方への就労に関する情報提供をしております。今回は、秋号をお届けいたします。就職活動や生活面において、少しでも参考になりましたら幸いです。

1．2026年度第2回在職中の障害のある方の交流会

2026年8月28日（金）広島市総合福祉センターにて「第2回在職中の障害のある方の交流会」を開催しました。

今回は「学び」と「交流」をテーマに、前半は講座、後半はグループトークを行いました。

前半は、広島市市政出前講座の講師の方をお招きし、「みんなで守ろう自転車ルール」というテーマで講座を実施しました。



講座では、自転車ルールやマナーなどについてお話しいただきました。基本的な交通ルール、安全な乗り方、事故を防ぐポイントなどをクイズ形式で学ぶことができました。また自転車保険の必要性やヘルメット着用の重要性の説明もありました。知らないことが多く、勉強になったという声が多かったです。また質疑応答では積極的に質問される方もおられ、関心の高さがうかがえました。

後半は、少人数のグループに分かれてグループトークを行いました。さまざまな職種・業種で活躍されている皆さまの仕事の様子や職場での悩みや喜びなどを共有する貴重な時間となりました。「他の人のストレス解消法や趣味を知ることができた」「他の職場の雰囲気を知ることができて参考になった」「楽しく交流できた」といった声が聞かれ、和やかな雰囲気の中で交流を深めることができました。在職中ならではの悩みや不安を共有し合い、前向きな気持ちを持ち帰っていただける時間になったのではないかと思います。

今後も、情報共有や交流の場を定期的に開催してまいりますので次回もぜひご参加ください。

【次回交流会の予定】

日時：2026年11月21日（土）13：30～15：30（開場　13：00）

場所：広島市総合福祉センター　ボランティア研修室（BIG　FRONT ひろしま 6F）

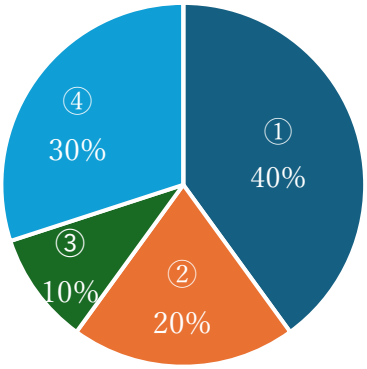
【中・西・安佐南・安佐北・佐伯区エリア】
社会福祉法人 広島市手をつなぐ育成会
ジョブ・ ライフサポーター(4 名配置)
広島市西区打越町 17 番 27 号
育成会総合福祉センター内
TEL・FAX (082)555-1514

【東・南・安芸区エリア】
社会福祉法人 つつじ
ジョブ・ ライフサポーター(2 名配置)
広島市東区若草町 15 番 20 号
広島東障害者就業・生活支援センター内
TEL (082)262-5100　FAX (082)262-5102

2. 障害者雇用に関するアンケート

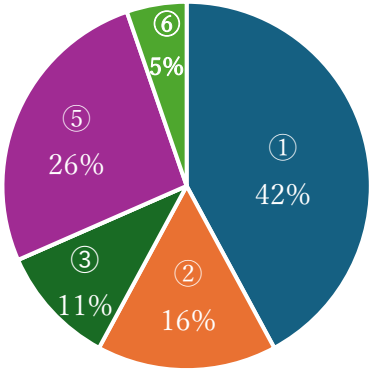
この度は、障害者雇用に関するアンケートを、現在障害者を雇用されているまたは今後の雇用を検討されている企業様・法人様（１０社）を対象に実施いたしました。是非、今後の就職活動に参考にしていただけたら幸いです。

1. 採用にあたって重視するポイントを教えてください。
（複数回答可、最大２つまで）



① 日々の勤怠が安定している…… ８社
（定められた曜日・時間に安定して出勤できるか）
② 体調の波のコントロールができている …… ４社
③ 自身の障害を客観的に理解できている …… ２社
④ 報連相等、最低限のコミュニケーションがとれる …… ６社
⑤ 専門的な知識や資格を持っている …… ０社
⑥ その他…… ０社

2. 障害者採用において、どのような人物像・姿勢を持つ人材を採用したいですか？
（複数回答可、最大２つまで）

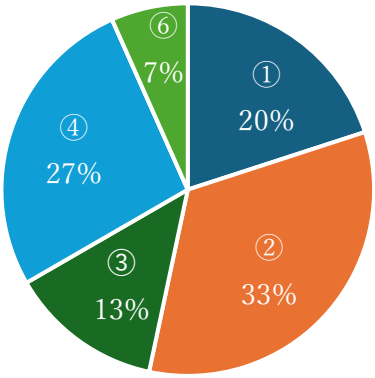


① 素直さ・柔軟性：指導やアドバイスを前向きに受け入れられる ……８社
② 自立心・就労意欲：与えられた業務に責任を持って取り組もうとする……３社
③ 定着・安定志向：一つの職場で長く、安定して働き続けたいという意向がある‥２社
④ 向上心・成長志向：スキルアップや、新しい業務への挑戦に積極的である ……０社
⑤ 協調性：チームのルールを守り、周囲と円滑に業務を進められる……５社
⑥ その他……１社
（出勤継続に関する意欲が高く、日々の勤務を安定して行える方）

3. 面接の際に、必ず質問する項目はありますか？

① ある ５社　② ない ５社
※「① ある」とお答えいただいた方は、具体的な質問内容をご記入ください。（複数回答あり）
・志望動機…（本人の思いや考えを詳しく聞き取る）
・本人の強み、体調面や仕事上の配慮事項（視力が悪い、立ち仕事が苦手など具体的に）
・仕事の内容の理解と遂行の見通し（職場体験などの感想）

4. 障害者雇用について、知りたい情報があれば教えてください。
（複数回答可　最大２つまで）



① 合理的配慮について …… ３社
② 障害の種類や特性について …… ５社
③ 業務の切り出し（切り分け）について …… ２社
④ 雇用に関する制度・助成金について …… ４社
⑤ 他社の雇用に関する事例 …… ０社
⑥ その他…… １社
・特例子会社について
・障害者職業生活支援員とジョブコーチについて

5. 障害者雇用を進めるうえで、課題や工夫が必要と感じていることはありますか？

・現場スタッフや同僚の理解・協力と上長に対する障害者雇用に関する教育
・業務の切り分けを行い、本人の特性に合わせた「できるため」の工夫や難易度の高い作業を可能にする方法を考案
・自分で考えて行動できる職場づくりと、年齢を重ねても無理なく働き続けられる環境の整備
・雇用側と就労支援側が互いの「就労」に対する意識を高め、これまで以上に連携を強化すること
・教育機関に通っている本人や保護者へ向けての積極的な情報提供
・市内中心部から離れた立地による「応募者不足」への対策
・顧客に迷惑をかけないための「不良品流出防止」の仕組みづくり

🍀ご協力いただきました企業様・法人様、誠にありがとうございました。